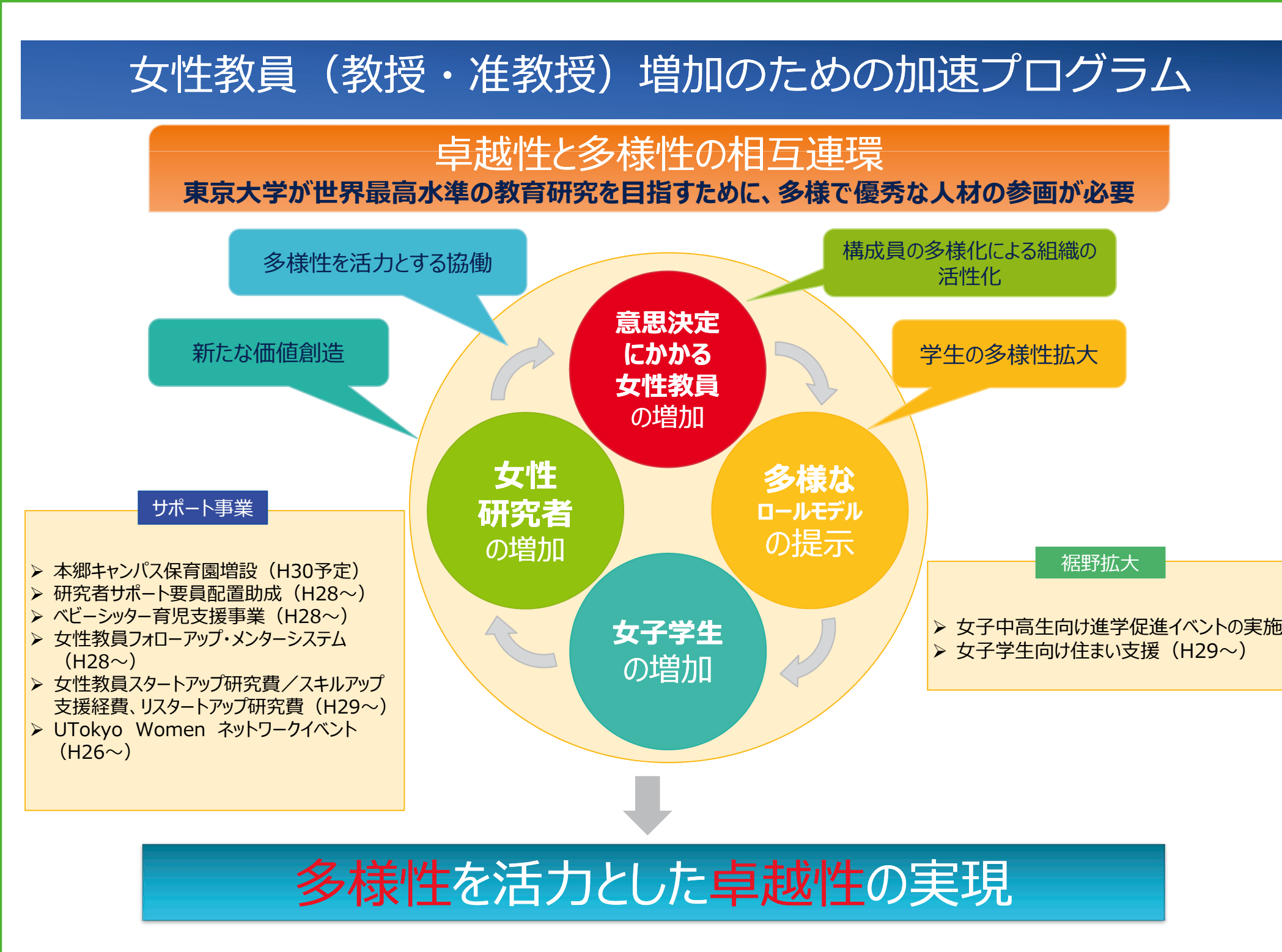




国立大学法人東京大学



総長の強いリーダーシップで加速的取組を展開



[設立] 明治10年
[代表者] 総長 五神 真
[教職員数] 7,915名（女性3,000名 男性4,915名）
[所在地] 文京区
[事業概要] 10学部（法学部・医学部・工学部・文学部・理学部・農学部・経済学部・教養学部・教育学部・薬学部）、15の大学院研究科等を擁する総合大学
(平成29年5月1日現在)

背景・経緯

- 総長が「東京大学ビジョン2020」（平成27年10月）で構成員の多様化による組織の活性化を掲げる
- 男女共同参画において、女性教員比率が期待する水準に至っていない現状を打開すべく改革を加速
- 平成33年度までに女性教員比率を25%まで高めることを目指す

取組内容

【上位職に対する積極的雇用支援】

- 「女性教員（教授・准教授）増加のための加速プログラム」として、積極的な取組を提案した部局に対し教授・准教授の雇用にかかる経費を一定期間支援

【女性研究者の育成・キャリア形成支援】

- 3つの研究支援制度により女性教員の研究活動や学会等への参加を積極的に支援
「スタートアップ研究費支援」「スキルアップ経費支援」「リスタートアップ研究費支援」
- 「女性教員フォローアップ・メンターシステム」や「女性研究者支援相談室」を整備

【ライフイベントと研究活動の両立支援】

- 大学直営の4つの保育園を運営し、ニーズにあった保育サービスを提供
- 研究者サポート要員の配置やベビーシッター割引券の発行により両立を支援



効果

- 女性教授の増加（平成28年度：73名 5.7% → 平成29年度：86名 6.8% ※1年で13名増）
- 女性研究者による科研費の採択数の増加（平成26年度：498件 → 平成28年度：550件）
- 研究活動に従事する時間が確保され、女性研究者の論文の投稿数や国際学会等での発表数が増加